

## 言い間違い問題②

① 普段何気なく使っている言葉ですが、どこかが間違っています。

間違いを正しくしましょう。

- |                |           |
|----------------|-----------|
| 1) 寸暇を惜しまず     | 寸暇を惜しんで   |
| 2) 眉をしかめる      | 顔をしかめる    |
| 3) 熱にうなされる     | 熱に浮かされる   |
| 4) うろ覚え        | うろ覚え      |
| 5) 身入りのいい仕事    | 実入りのいい仕事  |
| 6) 数えられるほどしかない | 数えるほどしかない |

② 正しい言い方はどちらでしょう。A・Bに○をつけましょう。

- |   |  |
|---|--|
| 1) A : 台風一家                                     | <input checked="" type="radio"/> B : 台風一過    |
| 2) <input checked="" type="radio"/> A : 明るみに出る  | B : 明るみになる                                   |
| 3) <input checked="" type="radio"/> A : 思いもよらない | B : 思いもつかない                                  |
| 4) A : 二の舞を踏む                                   | <input checked="" type="radio"/> B : 二の舞を演じる |
| 5) <input checked="" type="radio"/> A : 単刀直入    | B : 短刀直入                                     |

③ 正しい意味はどちらでしょう。A・Bの正しい方に○をつけましょう。

- |          |  |                            |
|----------|--|----------------------------|
| 1) 役不足   | <input checked="" type="radio"/> A : その人の能力からして与えられた仕事简单易すぎる | B : 与えられた仕事に対してその人の能力が足りない |
| 2) 一姫二太郎 | <input checked="" type="radio"/> A : 最初の子供が女の子、次の子供が男の子の順    | B : 子供は女の子ひとり、男の子がふたり      |

- ①
- 1) 寸暇を惜しんで  
「寸暇（すんか）」はつまりちょっとした時間を惜しんで何かに打ち込むと言う意味。  
「寸暇を惜しまず」は「苦労を嫌がらずに一生懸命にやる」という意味の  
「骨身（ほねみ）を惜しまず」と混同していると思われます。
  - 2) 顔をしかめる もしくは、眉をひそめる  
「しかめる」は顔や額のしわを寄せて不満、不機嫌を表す表情を作る事。  
眉は「しかめる」ものではありません。「眉をひそめる」と混同したあやまり。
  - 3) 熱に浮かされる  
「熱に浮かされる」という言葉は「病気で高熱の為うわごとを言う」という意味。  
「うなされる」は「悪夢などを見て思わず苦しそうな声を出す。」という意味。  
「うなされる」を使うのであれば「熱が出てうなされる」「熱でうなされる」が適切。
  - 4) うろ覚え  
「不確かな記憶」を意味するのは「うろ覚え」ではなく「うろ覚え」です
  - 5) 実入りのいい仕事  
「実入り」は穀物が実る事を意味し「利益が沢山出る仕事を意味します。  
「自分自身に入る利益」というイメージから「身入り」と書いてしまいがち。
  - 6) 数えるほどしかない  
「数えるほど」で「少数である」「わずかである」という意味を持ちます。
- ②
- 1) 台風一過  
台風が過ぎる事を意味する。一家は漢字まちがいです。
  - 2) 明るみになる  
「明るみになる」は隠されていたものが「明るみ」つまり「明るいところ」に出て明らかに  
なる事を意味します。
  - 3) 思いもよらない  
「思いもよらない」は「思いも寄らない」と書き、想定外、想像を超えるという意味です。  
「思いもつかない」は「思いつかない」の誤り。
  - 3) 二の舞を演じる  
「二の舞」は舞楽（ぶがく）で「案摩（あま）」という踊りを他人が躍ったのを見た後に  
それを真似してしっかりと踊れず失敗した様子を面白おかしく踊るものです。  
踊りは「踏む」のではなく「演じる」ものなので「二の舞を演じる」が正解。  
「二の舞を踏む」は尻ごみをする事を意味する「二の足を踏む」と混同している
  - 4) 単刀直入  
「単刀直入」は一本の刀だけで敵に切り込む様子から「いきなり本題に切り込む」事  
を意味します。
- ③
- 1) 「役不足」は与えられた任務が簡単で取るに足らない時に使います。  
自分の力が足りない為に役割を果たすことが心配になるときは  
「私では力不足です」が正しい言い方です
  - 2) 子供を授かる順番として、初めはおとなしく育てやすい女の子、その次に  
男の子が良いと、子育てしやすい順番を意味する言葉です。